



陰陽五行論塾Contents

宿命天中殺論

宿命天中殺(生涯天中殺)

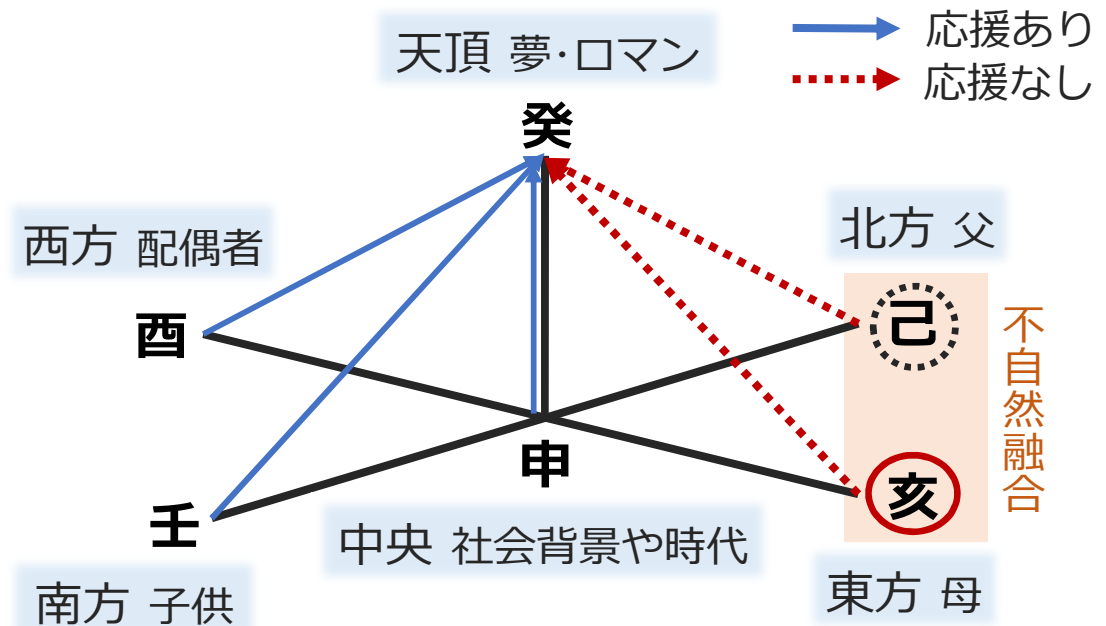
宿命天中殺は全部で8種類

1	生年天中殺	宿命中に所有し 生涯を通して 影響を受ける
2	生月天中殺	
3	宿命二天中殺	
4	生日天中殺	
5	互換天中殺	
6	日座天中殺	
7	同一天中殺	複数の人間との間で 起こりうる現象
8	相互天中殺	

それぞれの天中殺の「生き方」を最優先にして
生きる事で運勢は良くなる。

生年天中殺

- 自分の天中殺と同じ十二支が年支にある場合
- 天中殺年のときに生まれた人



自分は戌亥天中殺で
年支(亥)に天中殺を所有

北方(父)と東方(母)が不自然融合エネルギー
となり、後詰めのエネルギーがあてにならない

生年天中殺の特徴

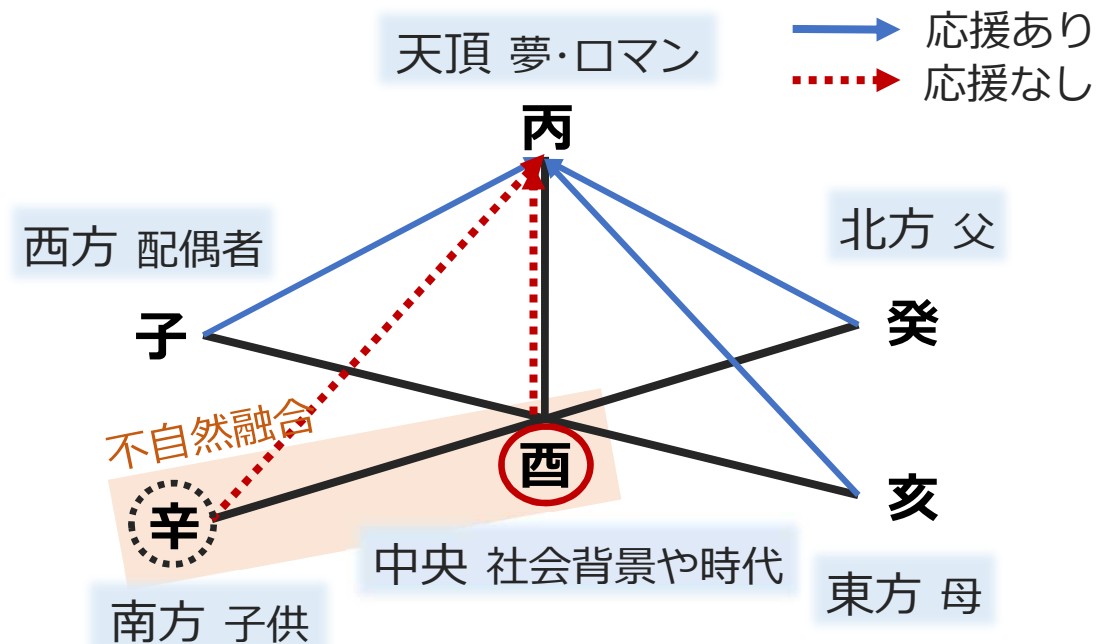
1. 人間性、思考方法、行動が理解し合えない
2. 社会に出た時に、両親や兄弟からの
力量を借りられない。その分、苦労や試練
(特に社会に出た時に)が多い。
しかし、後年その方が人間的に伸びる。
3. 身強 + 生年天中殺 = 親兄弟の縁が薄い。
(若年期に生別・死別する場合もある)

生月天中殺

- 自分の天中殺と同じ十二支が月支にある場合
- 天中殺月のときに生まれた人



自分は申酉天中殺で
月支(酉)に天中殺を所有



中央(社会背景)と南方(子供)が不自然融合
エネルギーとなり、後詰めのエネルギーが
あてにならない

生月天中殺の特徴(1/2)

1. 時代や社会にうまく溶け込む事が出来ない。
結果として、出世できない。
2. 男性の場合
 - i. 環境や時代の作り出す変化に対応でき難い。
 - ii. 周りからは、非常識・社会のはみ出し者・奇人変人に見えやすい。
 - iii. サラリーマンだと出世・名声を欲せず
実直に忠実に(平社員のまま)勤め上げると
因縁浄化する。

生月天中殺の特徴(2/2)

3. 女性の場合(専業主婦だと)

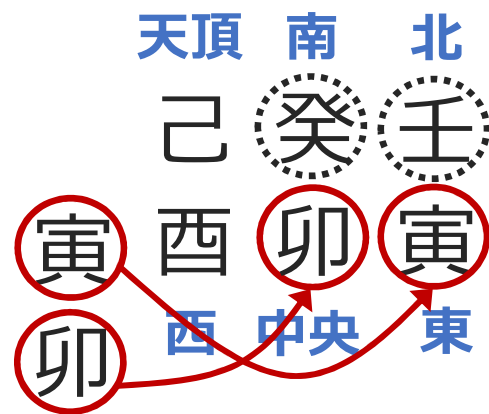
- i. 夫にその現象が出てしまう。
- ii. 夫と妻が共に生月天中殺の場合現象は出ない。
- iii. 社会からの応援が無いので、現実的に生きていくのが大変。

真言

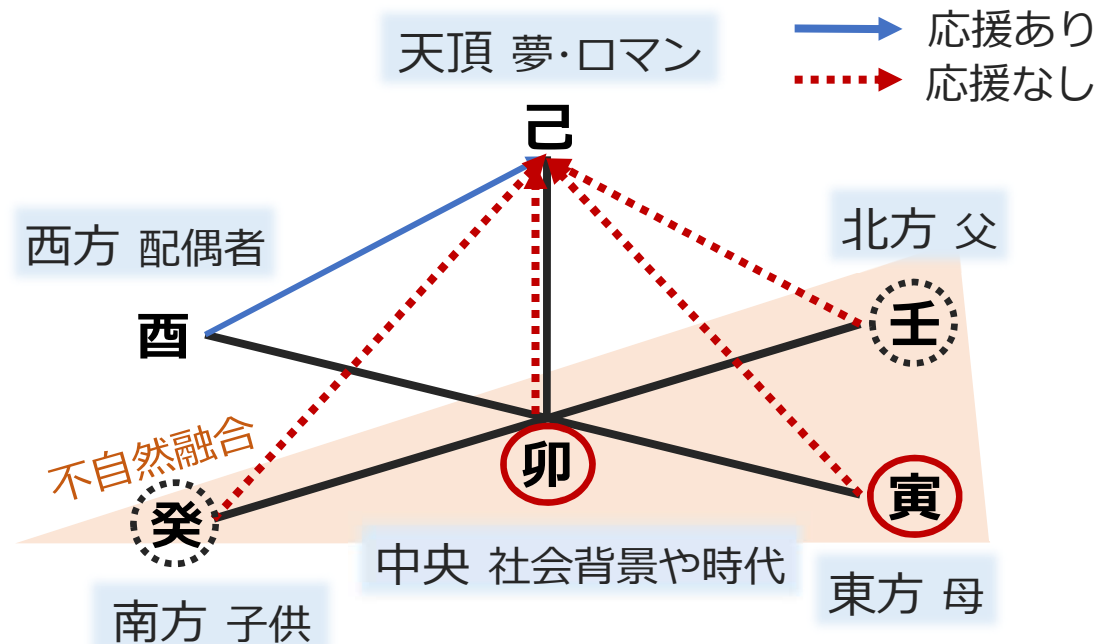
**同じ世界に立脚する者同士を以って
婚姻の吉祥とする**

宿命二天中殺

- 自分の天中殺と同じ十二支が年支、月支にある場合
- 天中殺年の天中殺月に生まれた人
- 生年天中殺 + 生月天中殺 → 2つの天中殺を受ける



自分は寅卯天中殺で
年支(寅)と月支(卯)に
天中殺を所有



4ヶ所が不自然融合エネルギーとなり
後詰めエネルギーが来ない。(唯一配偶者のみ)
まず実社会では成功し難い。

宿命二天中殺の特徴(1/2)

1. 独立独歩の人生となり易い。
多くの場合、逞しく強く生きるようになる。
身弱でも、天将星クラスのパワーを感じさせる。
(ただし身弱の場合、体力の消耗は激しい)
2. 目上も目下もない、無欲な人間性を形成する。
3. 精神世界において、大成すると云われている。
4. 現実の苦労が内面の練磨に繋がる。
 - 心の安定を求める。僧道に大成。
高位に昇る天命を持つ。

宿命二天中殺の特徴(2/2)

5. 男性の場合、妻帯しない。
または子供に恵まれない。
6. 子供運(特に男の子)には縁が薄い。
本人の代以降は女系家系となる。
7. 人間性は純粹で素朴。
 - 文明国で生きると葛藤が出る。
在るがままに生きることが理想。

生日天中殺

- 親の天中殺と同じ十二支が日支にある場合
- 自分は生涯天中殺ではない
- 本人にはあまり影響は無い。
親がどう思うか、どう感じているかが判別できる。



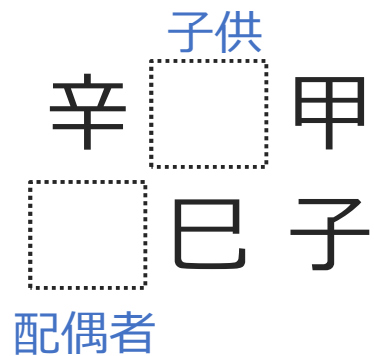
両親は甲子で戌亥天中殺
日支(亥)に天中殺を所有

生日天中殺の特徴

1. 両親から見て本人を理解できず、奇人変人に見える。
2. 親の信頼を受け難く、縁も薄くなりやすい。
3. 親と一緒に暮らしていると、親に不安を与える重荷の子となる。
4. 他家の養子、祖父母が養父母となったりする。
5. 逆縁の要素(逆死)

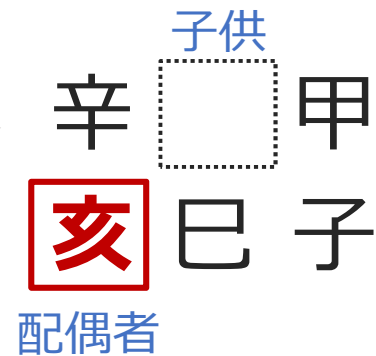
陰占の遍歴

独身時代



独身時代は
配偶者と子供の
位置は空白

結婚後



配偶者の位置は
配偶者を得ると
エネルギーを
受けて稼働する

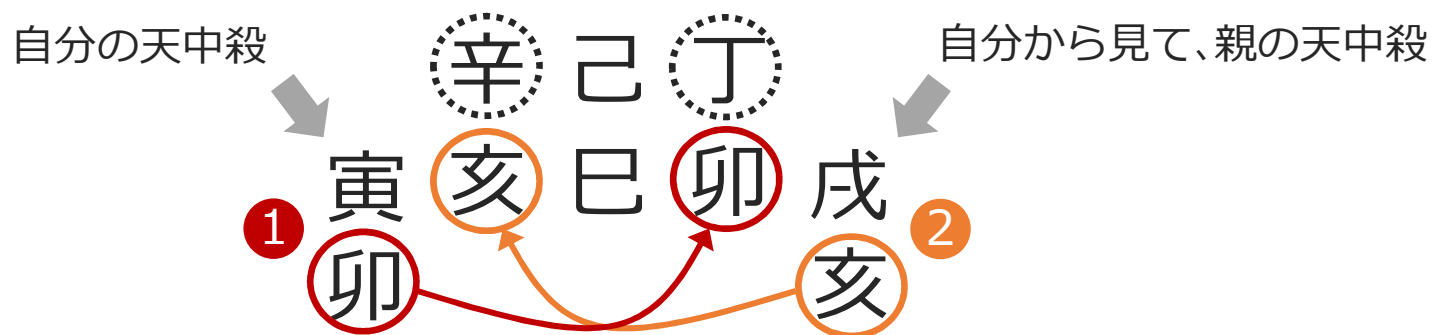
出産後



子供の位置は
子供を持つと
エネルギーを
受けて稼働する

互換天中殺

- 自分の天中殺と同じ十二支が年支にあり、かつ親の天中殺と同じ十二支が日支にある場合
- 生年天中殺 + 生日天中殺 → 2つの天中殺を受ける



- ① 自分(辛亥)は寅卯天中殺で年支(卯)に天中殺を所有
- ② 両親(丁卯)は戌亥天中殺で日支(亥)に天中殺を所有

互換天中殺の特徴

1. 初代の気と定め、親兄弟の力を借りず
自分一代の運となる。

➤ 一代で始まり、一代で終わる。 無→有→無

2. 積極的な生き方で成功し
太く短い(短命)華やかな人生となる
(ただし、波乱の人生となる)

3. 長生きしたければ、生涯受身の
生き方をする事。波乱も無く
長生きするが平凡な人生となる。
チャレンジした方が成功するが
短命となる。

どんな生き方が
良いかは本人の
選択次第

日座天中殺

- 日干支が六十花甲子の「甲戌(11番干支)」
または「乙亥(12番干支)」の場合

甲 〇〇
申 戌 〇〇
酉

乙 〇〇
申 亥 〇〇
酉

1.日干支が甲戌

2.日干支が乙亥

この2パターンのみ

日座天中殺の特徴(1/2)

1. 物事のまとめが不完全。構成、積み重ね等に曖昧さがあり、結果の完全成立は望めない。
2. 物事のスタート(きっかけ)に才能を発揮する。
3. 知恵の回転がとっても速いのが特徴！
4. 平均外の結婚になりやすく、欠点があることにより順当となり、うまくいく。

※ 平均外の結婚とは
年齢の差、逆縁、子供がいない
パートナーが外国人、蓄積に欠点
正式な夫婦でない、生涯独身、etc...

日座天中殺の特徴(2/2)

5. 体力に欠点があるので、人生が体力勝負となる。

i. 女性の場合

産前産後の病気に注意する。(特に産後に注意)
血液に弱点が現れやすい。

ii. 男性の場合

① 中年期(45歳～)から晩年期にかけて
体力が急激に衰退する。

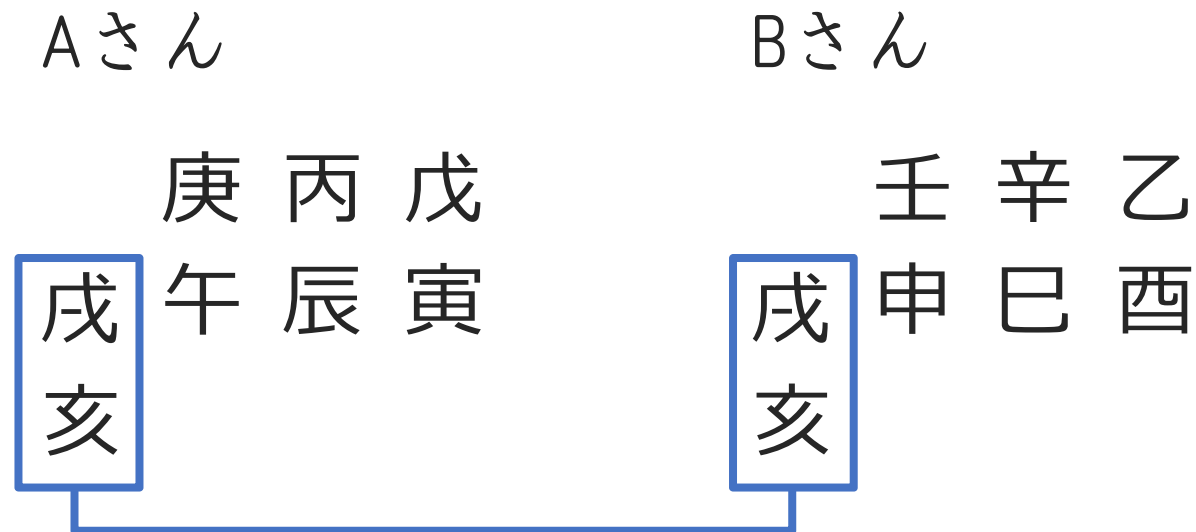
② 持病を抱える。

③ 精神世界、芸術、学問、哲学の世界で不完全の
中の美を探究することで、独自の領域を築く。

生きるコツは、何事もスタートを受け持ち
最後は他人に任せるようにすること！

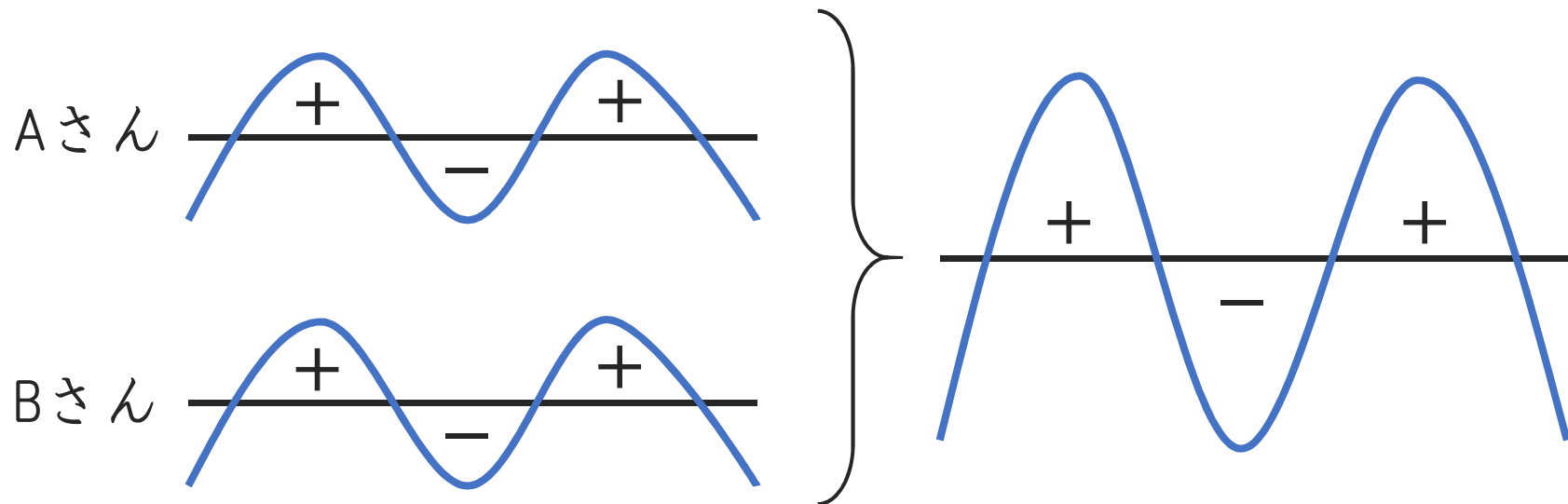
同一天中殺

- 二人以上の複数人で成立する
- 同じ天中殺を所有する人同士の場合



同一天中殺の特徴(1/2)

1. 運命の深呼吸(天中殺)のタイミングが全く同一。



2. 夫婦・友人・仕事仲間等、2人以上で何人でも発生する。うまが合う。気心が知れる。
相性が良く、人生を共にし易い。

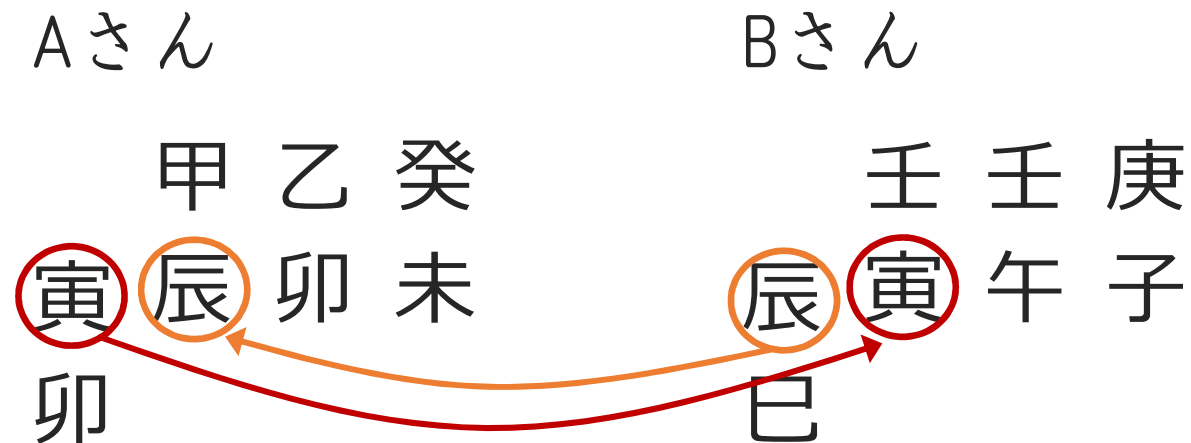
同一天中殺の特徴(2/2)

3. 協力できる時と、出来ない時の差が大きい。
4. 天中殺中に出会った場合、別れが待つ運命。
(物事が成立せず破滅となる→受容する、許す事)
5. 順作用: 見事な組合せとなり物事の成立も大きい。
6. 逆作用: 長く続けた場合、憎しみ合いながら
別れられない。
7. 夫婦の場合
協力度合いが強く、実業家・政治家・商家には吉。
ただし、逆作用になり始めると、非常に苦しい
状態となる(腐れ縁)。離婚できない。

同一天中殺はシンクロし易い！

相互天中殺

- 二人以上の複数人で成立する
- お互いの日柱に天中殺干支を持ち合う状態



同一天中殺は、目的も方法も一緒。
相互天中殺は、目的は一緒、方法は正反対。

相互天中殺の特徴

1. 異質の共同体が安定するのは偶数のときだけ。従って、結婚は難しい。
2. この2人が夫婦となってはダメ。
理由: 子供(3人目)の存在で崩れるため。
 - 子供は順調に育たず、情緒不安定となる。
 - 従って、親はとても高い知性、理性が必要となる。

例えば、子供を良くしたいという目的は共通だが
父親は、自由に生きろと言ひ、母親は勉強しろと言ふ。

- 正反対の方法を言われた子供は混乱し
情緒不安定となる。

相互天中殺の特徴

3. 同一天中殺とは違い、片方が不運でもサポートする事は出来るので仲が悪いわけではない。
物の考え方、価値観が全く違う。
4. まるで西洋人と東洋人の出会いの様なもの。
例えば医学を取ってみると、目的は人の生を改善したいという事。方法は、西洋医学は薬や手術で病気を治療し、東洋医学は人体の根本的回復力を回復する事で治療する。